

被害者支援を考える 講演会

要事前申込

入場無料

先着200名

手話通訳あり



演 題

「終わらない被害、遺族16年の想い」

講 師

つつみ さとし

犯罪被害者ご遺族 **堤 敏氏**

〈プロフィール〉

2010年10月4日夜、自宅近くの歩道等において、当時高校2年生(16歳)だった息子(次男)が、殺傷能力の高いナイフで頭部や首を複数回刺され殺害された。そして、事件発生から10年10か月後(2021年8月)に犯人が逮捕された。その間、事件の真相を知るため犯人に関する情報提供を呼びかけるなど、ビラ配りやポスティングをするとともに、事件と向き合うために講演や講話・講義などの活動を続けた。一方で、SNS上には、「ヤンキー」「死んで当然」などと息子に対する言われなき誹謗・中傷が溢れ、遺族にとってとても苦しい期間が長く続いたが、現在も被害者支援や命の大切さを伝えるための講演活動などを続け、メディアを通じて発信を行っている。

日時

令和8年

7月30日(木)

13:30~15:10(開場13:00)

会場

とりぎん文化会館
小ホール

鳥取市尚徳町101-5

スケジュール

13:30.....開会 挨拶

13:45~15:00.....講演

15:10.....閉会

申込メ切

令和8年7月27日(月)

同時開催

犯罪被害者自助グループ
「なごみの会」による
「いのちのパネル展」
会場ロビーにて



お問い合わせ先

とっとり被害者支援センターTEL・FAX 0857-20-0330

事前申込が必要です。裏面の申込書にてFAXでお申込みいただくか、お電話又はE-mailにてお申込みください。

主催／公益社団法人とっとり被害者支援センター

後援／鳥取県、鳥取県警察

赤い羽根共同募金 助成事業